

平成23年6月1日発行

社会福祉法人

能美市社会福祉協議会広報誌

・視覚に障がいをお持ちの方等で、広報誌の音訳テープを聞いてみたいと思われる方は、社会福祉協議会までお知らせ下さい。  
・社会福祉協議会の事業に対するご意見やご要望をお寄せ下さい。

社会福祉のみ

第24号

# ほほえみ

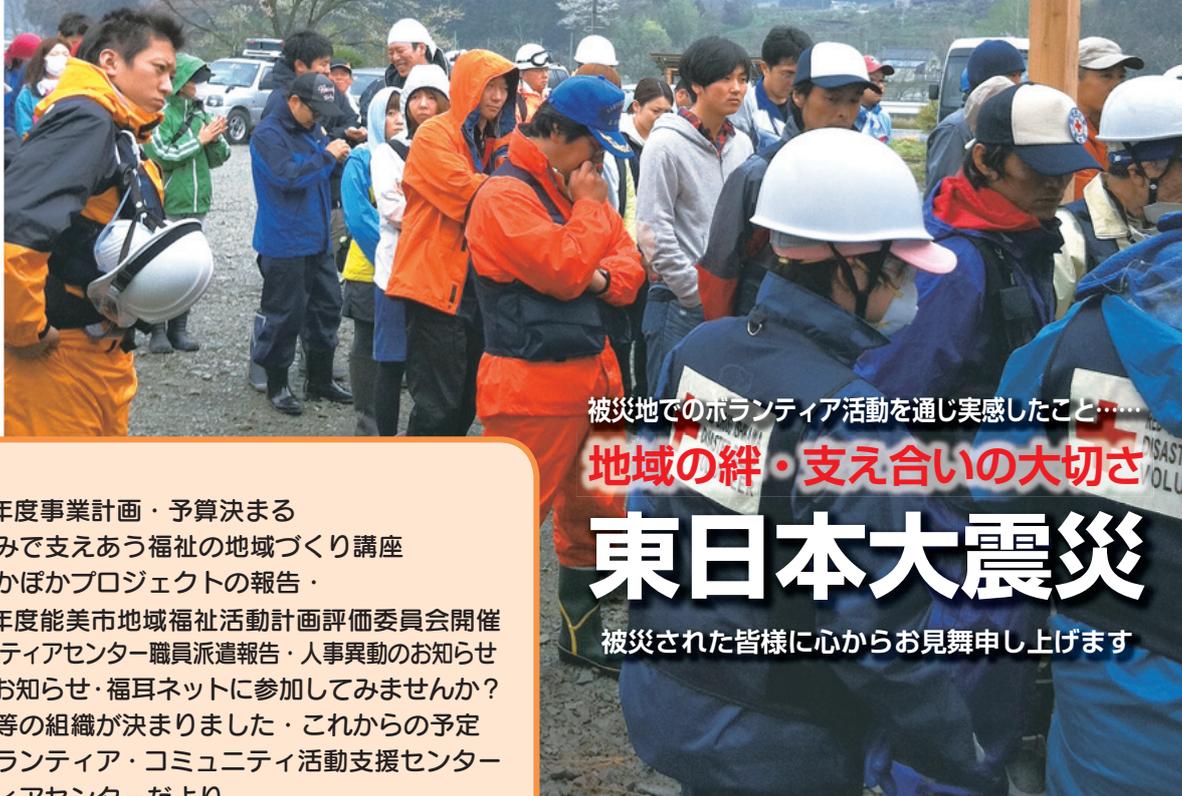
写真：岩手県陸前高田市（5月3日撮影）



瓦礫の撤去を行うボランティア



早朝から多くのボランティアが集まり、災害ボランティアセンターからの指示を待っています



被災地でのボランティア活動を通じ実感したこと……

地域の絆・支え合いの大切さ

## 東日本大震災

被災された皆様にご心からお見舞申し上げます

### 目次

- 2P 平成 23 年度事業計画・予算決まる
- 3P まちぐるみで支えあう福祉の地域づくり講座
- 4P 春まちぼかぼかプロジェクトの報告・  
平成 22 年度能美市地域福祉活動計画評価委員会開催
- 5P 災害ボランティアセンター職員派遣報告・人事異動のお知らせ
- 6P 相談日のお知らせ・福耳ネットに参加してみませんか？  
福祉団体等の組織が決まりました・これからの予定
- 7～8P 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター  
ボランティアセンターだより

# 平成23年度 事業計画・予算決まる！

平成23年度事業計画及び予算が、3月29日の理事会、3月31日の評議員会で決定しました。

また、平成22年度の補正予算と組織替えに伴う理事・評議員の補充選任についての案件が審議され、いずれも承認されました。

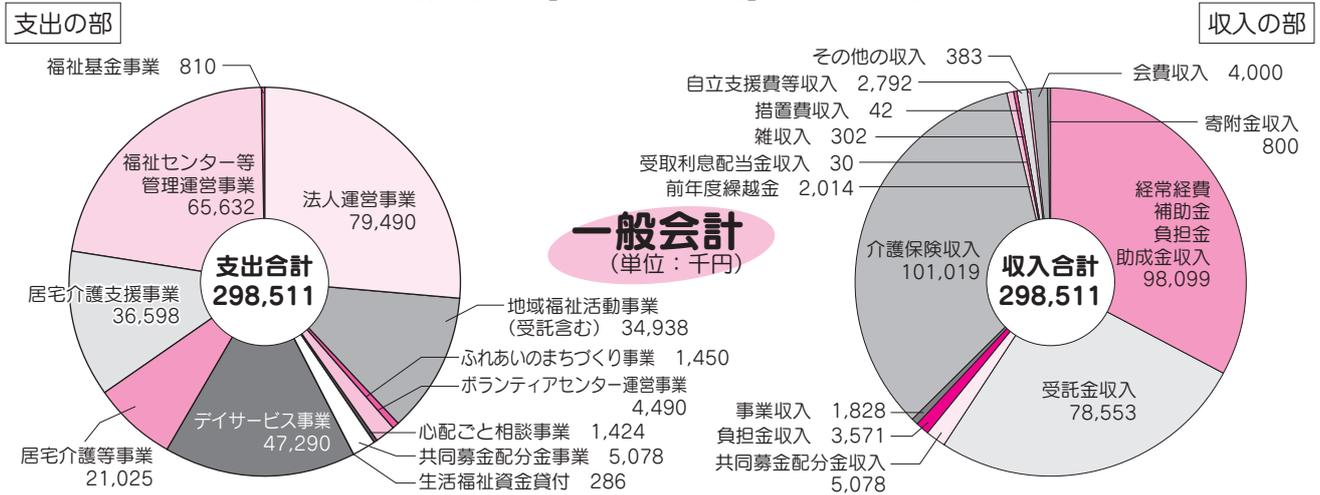
## 基本方針

「住み慣れたまちで 安心安全に 自分らしく いきいきといつまでも暮らし続けたい！」こうした誰もの願いをかなえるためには、「自助」「共助」「公助」の輪の中で、地域住民が、自分の住む地域の中の地域福祉活動に関心を寄せること、そして、積極的に地域福祉活動に参加していくためのしくみがあることが重要です。

能美市社会福祉協議会では、左記の重点目標に取り組み、能美市地域福祉活動計画の理念である「住民参画型豊かな福祉社会の創造」の実現を目指します。

## 平成23年度 能美市社会福祉協議会 収支予算

～平成23年度の予算【298,511千円】は、次のとおりです～



松浦朝旨	辻富三	室谷隆盛	梁喜代一	北浦龍也	小杉紀代美	西出紀代美	米田博	蓮田茂樹	長田壽博	井上徹	氏名
福祉協議会	市身体障害者	市老人クラブ連合会	市商工会	社会福祉法人陽翠の里	特別養護老人ホーム湯寿園	市婦人団体協議会	市町会長連合会	市町会長連合会	児童委員協議会	市民生委員協議会	市民生委員協議会
	坂井俊之	東英之	小嘉孝	荒井昌宏	福永善則	吉田良	田中策次郎	河村恵美子	荒田正信	稲実恵子	氏名
(敬称略)	市健康福祉部	市健康福祉部	市介護者の会	社会教育関係	学校	市自治公民館	市ボランティア連絡協議会	市ボランティア育成会	市手をつなぐ育成会	市母子寡婦福祉連合会	所属

金森修栄	氏名
市監査委員	所属
木村龍雄	氏名
市監査委員	所属

能美市社会福祉協議会評議員 任期：H24・5・31まで

中川美子	川崎俊雄	山本多津子	水毛生直則	宮本長興	氏名
市婦人団体協議会	市町会長連合会	児童委員協議会	市医師会	学識経験者	所属
斉藤敏明	吉光年治	徳川亜起雄	栗山よしみ	高塚亮三	氏名
市社会福祉協議会	市健康福祉部	産業経済界	市ボランティア連絡協議会	グループホームとまり木	所属

能美市社会福祉協議会理事 任期：H24・6・15まで

## 重点目標

1. 住民が、参加、参画する組織運営を行います
2. 福祉の人づくり・地域づくりのための民間計画「能美市地域福祉活動計画」(4年目)を推進します
  - ① 様々な人が、ふれあうことから、共生できるような福祉の人づくりをすすめるため、ふれあい福祉事業を実施します
  - ② 誰もが住み慣れた地域で安心、安全に暮らしつつけることができる地域づくりをすすめるため、小地域福祉活動を支援します
  - ③ 住民の絆づくり(ふれあう場所づくり)を基本にしたボランティア・コミュニティ活動支援センターとファミリー・サポート・センターを運営します
  - ④ ピア(仲間)を基本として福祉活動をすすめるグループや団体の活動を支援します
3. 日常生活上のさまざまな心配ごとに対し、心配ごと相談所や専門相談、及び生活福祉資金貸付事業、権利擁護事業の窓口を通じて、暮らしの相談を充実します
4. 災害時、能美市からの要請を受け災害ボランティアセンターを運営します
5. 能美市の委託を受け、在宅生活を支えるための各種サービスを実施します

## 「まちぐるみで支えあう福祉の地域づくり」 を<sup>まち</sup>考える講座に参加しませんか？

今年度も、町会・町内会が、自分達の地域の中の日常的な支えあいの活動について考え、実践していくために、地域福祉委員会活動支援プログラムを以下のとおり、段階的に開催します。

### ステップ1 まずは、入門編を受講し、地域福祉の大切さを納得してみよう！

「町会・町内会でも、福祉のことを何とか、考えていきたいが…」  
「地域福祉委員会は、なぜ、必要なのかを知りたい…」

➡ 講座修了後、地域福祉委員会活動推進員に登録となります。

講座名	受講対象	内容	申込締切
入門編	市内の町(内)会から推薦された方 ※要件あり	地域福祉の理解と地域福祉委員会活動の意義を学ぶ講義と演習(全5回)	7月8日(金) ※講座第1回は 7月28日(木)

### ステップ2 次に、実践編を受講し、自分の地域の中を見渡してみよう！

「要援護者は、どんな支援を必要としているのか、わからない…」  
「地域の中の助け合いは、どうなっているのか知りたい…」

➡ 重点地区地域福祉委員会の指定を受けます。

講座名	受講対象	内容	申込締切
実践編	H22年度入門編講座修了者のいる町(内)会のうちから、6ヶ所	住民流支え合いマップづくりの手法を基に、地域の課題解決を考える講義と演習(全4回)	6月30日(木) ※講座第1回は 8月25日(木)

### ステップ3 いざ！応用編を受講し、自分達の町の助け合い活動に取り組んでみよう！

「自分達のまちは、どんなことで困っている人がいるのか…」  
「自分達でも出来るところから取り組んでいこう…」

➡ 応用編を受講し、応用編地域福祉委員会の指定を受けます。平成22年度に重点地区地域福祉委員会の指定を受けた「大成町・西任田町・九谷町・泉台町・松が岡・緑が丘」の6町会が、応用編に取り組みます。

この事業は、能美市から受託した「地域支えあい体制づくり事業」の一環として開催します。詳しくは、社会福祉協議会本所支所までお問い合わせ下さい。

# 春 よろっさ やろっさ つなごっさ! 平成22年2月12日(土)~26日(土) まち ぽかぽか プロジェクト プログラム1~13

多くの市民の方にご参加いただき、ありがとうございました

能美市地域福祉活動計画における4つのアクションプラン委員会より、それぞれの報告がありました

## プログラム1

### ファミリーで楽しいひとときを過ごしましょう

「ようこそ のみん広場へ!! パートII」

— 地域福祉 支えあいのしくみづくり委員会 —

子育て中のパパ、ママたちによるミニコンサートや、会場内に絵本コーナーを設け、親子で楽しみながらくつろぎました。のみん劇団による寸劇では、父親育児参加を呼びかけ、子育てにおける夫婦の支え合いや、企業内の理解を深める内容にしました。父親が遠慮なく育児に参加でき、子育てを楽しめるよう、みんなで考えていきたいですね。

## プログラム2

### ざっくばらんな話し合い

～ よっしゃ! つくるぞ 我がらの「ボラセン」! ～

— 私たちのボランティアセンターづくり委員会(ボラセン) —

「ボランティア活動をちょっと頑張ってみよう」と思わせたり、地域で生きる活動がさらに広がるような、使い勝手のよいボラセンづくりに向けて、<夢の実現>を熱く語り合いました。ボラセンPR「のみんちゃん像」を語るも楽しく、『こんな話し合いができる雰囲気ボラセンこそ我がらのものだ』と、今後の展開に期待の声が高まりました。

## プログラム3

### 集い、ふれあい、知り合おう

～ サンバがとりもつ福祉のこころ ～

— 地域福祉 人づくり委員会 —

ガンザ(サンバダンスで用いる楽器)を作り、各自手製のガンザを振り、参加者全員がサンバを踊ることで、障がいのある人もない人も互いに心を開き、触れ合いました。その後の、日本福祉大学の原田先生の講演では、すべての人がもっと出会い、ふれあうことが必要であることを確認しました。

## プログラム4

### 町(内)会と福祉の関係とは!

～ 他とところの「うなづける お宝ばなし」聞いてみんけ?! ～

— 地域福祉 ネットワークづくり委員会 —

3町(内)会の地域福祉委員会活動の事例紹介は勿論、熱く話し合ったグループこそ『お宝ばなし』となり、肩肘を張らずに話し合う機会を自分たちの町でつくり、自分たちの町を思う気持ちを育てていくことが大切なことだと互いに分かり合えたプログラムとなりました。

※ 各プログラムについての報告資料は、各本所支所の窓口に置いてあります。

平成22年度

## 能美市地域福祉活動計画評価委員会が開催されました

3月24日(木)、辰口健康福祉センターで、評価委員会(田中邦一委員長、村上洋子副委員長)が開催されました。評価委員会では、「単に1年をかけて、その時々テーマに添った活動を行うのみでなく、毎年度振り返り、評価、報告、情報公開を行うことが大切」という点について、改めて確認が行われました。

また、平成22年度が、5年計画の折り返し点に当たること、1年先行して実施されている、能美市地域福祉計画、障害者計画、高齢者福祉計画が4年目に入り、計画の見直しが意識されている時期に来ていることを視野に入れながら、本計画を推進してきたこと、私たちのボランティアセンターづくり委員会から、3年間、協議を続けてきた「能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センター」の機能充実に関する提言書が出されたことなどをはじめ、市民には、地域に対して「ボトムアップのかわり方」が求められているという1年間のまとめがなされました。

詳細については、能美市社会福祉協議会理事会評議員会において、報告されたほか、報告集の配布も行っています。関心のある方は、本所支所の窓口でお受取になれます。また、本会HPにも掲載してあります。



# 職員の派遣 東日本大震災被災地 災害ボランティアセンター 陸前高田市から

全国社会福祉協議会からの要請に基づき、石川県内市町社会福祉協議会では、岩手県陸前高田市へ被災地支援に入りました。主な支援内容は、災害ボランティアセンターの運営です。能美市社会福祉協議会から派遣された職員レポートをお届けします。

4月30日より5月4日まで、岩手県陸前高田市災害ボランティアセンター（市災害VC）へ社協職員派遣として現地で運営支援活動を行ってきました。

主な業務内容は、ボランティア依頼があった現地の状況確認を行い、ボランティアの派遣につなげることでした。

津波の被害が大きい地域では、家屋が倒壊し、瓦礫が残っている場所での、ボランティア活動には危険が伴ったため、大型重機での作業を優先せざるを得ない場合も多くありました。ゴールデンウィーク中ということもあり、市災害VCへ訪れるボランティアの数は通常の倍以上の1日約500名にのぼり、家屋の泥出しや瓦礫の撤去にあたりました。

しかし、現地の状況は災害VCの存

在を知らない人も多く、また固定電話が使用できないため、携帯電話を持たない高齢の方などは直接ボランティアの依頼ができずにいる状態でした。そのため、依頼があった場所へ訪れたときに、近隣の人に災害VCを周知する方法しかありませんでした。興味本位で訪れる人や現地の方を狙った悪質な業者もいるために、ボランティアを同様に警戒し、依頼することを拒む人もおり、災害VCの周知の必要性を感じました。近隣住民同士が連絡を取れない状況の中では、地域の絆と連携が本当に大切だということを再認識することになりました。

これから仮設住宅への移転等、ボランティアを必要とする内容が変化していく中、今後は精神的なソフト面の支援と生活基盤が整うまでのハード面の支援を両立した継続的な活動が必要だと思われました。両立した継続的な活動が求められるため、今後とも、皆さんの引き続きの支援が必要です。また、能美市VCの防災の担当としてこの経験を日々の業務に活かし、能美市の防災や地域連携を深める活動の支援に努めていきたいと思えます。

主事 高畑 隆俊



陸前高田市現地の様子  
(5月2日撮影)



陸前高田市災害ボランティアセンター  
(5月2日撮影)

被災地でのボランティア活動は、状況に応じて変化します。ボランティア活動については、本誌のP8を参照の上、情報確認をすることが必要です。

## 平成23年度 人事異動についてお知らせ

H23・4・1付

### ●職員の異動……（ ）内は旧部署

- 西出 明美 根上支所 主事（本所）
- 新宅 和子 亀齢荘 主事（デイサービスセンター能美）
- 長川 太輔 デイサービスセンター能美 介護職（本所）
- 清水久美子 本所 臨時（亀齢荘）

### ●新入職員

- 斉藤 敏明 本所 事務局長
- 喜多映里子 本所 臨時
- 毛利 昭一 デイサービスセンター能美 臨時
- 田中まり子 根上老人福祉センター 臨時

### ●退職者

- 南野 和美 根上支所 主事 H23.3.31 付
- 森田 外次 デイサービスセンター能美 臨時 H23.3.31 付



## 寄附御礼

平成23年1月16日～  
平成23年5月19日（敬称略）

### ありがとうございました

奥出都茂榮（宮竹町）  
山岸 俊枝（宮竹町）  
村田耕太郎（岩内町）  
ふるさと交流研修センターさらい（石子町）  
南野 和美（高坂町）  
北陸労働金庫能美支店地域推進委員会（寺井町）  
宮本 茂（宮竹町）  
匿名 足裏マッサージ器 1台  
匿名 精米 30kg



## 平成23年度福祉団体等の組織が決まりました！

団体名	総会開催日	会 長	副会長
能美市介護者の会	4月11日(月)	小山 嘉孝	山田 直美 深川 明子 河村恵美子 横山 節子
能美市身体障害者福祉協議会	4月14日(木)	松浦 朝旨	岡崎 準 松田 啓公
能美市母子寡婦福祉連合会	4月17日(日)	稲実 恵子	川上 幸子 米脇 妙子 関 佳子
能美市ボランティア連絡協議会	4月16日(土)	栗山よしみ	田中策次郎 河村恵美子
能美市民生委員児童委員協議会	4月21日(木)	山本多津子	長田 壽博 井上 徹
能美市老人クラブ連合会	5月12日(木)	辻 富三	西田 栄 竹村 喜好 森 章 寺 典子

（敬称略）

## 福耳ネットに参加してみませんか!?

お問い合わせは 本所まで

聞こえにくいという事で、他人に遠慮して出かけることが少なくなったり、家に閉じこもりがちになっている方、福耳ネットに参加してみませんか。毎月第4水曜日の午後から寺井地区公民館で集まり、軽スポーツやレクリエーション、工作をして楽しんでいます。また、能美要約筆記サークル「みみずく」などによるコミュニケーションの取り方についての支援があります。



グラウンドゴルフなどを  
楽しんでいます！

## これからの予定

- 7月（予定） 一人暮らし高齢者バスハイキング  
（各地区ごとに開催予定）
- 7月 3日(日) 第7回ふれあい福祉運動会（根上総合文化会館）
- 7月20日(水) 市社会福祉協議会役員研修  
（石川県社会福祉会館）
- 7月28日(木) 地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】第1回目  
（寺井地区公民館）
- 7月29日(金) 福祉協力校活動連絡会（辰口健康福祉センター）
- 8月25日(木) 地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】第2回目  
（寺井地区公民館）
- 地域福祉委員会活動ヒント探し講座【実践編】第1回目  
（辰口健康福祉センター）

## 相談日のお知らせ

（H23. 6月～  
8月分）

### ●弁護士無料法律相談（要予約） 午後1時30分～午後3時30分

相談日	相談開催場所	問い合わせ
6月 7日(火)	能美市健康福祉センター「サンテ」 （寺井支所 ☎58-6896）	
6月23日(木)	辰口健康福祉センター （本所 ☎51-6020）	
7月 5日(火)	根上健康福祉センター （根上支所 ☎55-0073）	
7月21日(木)	能美市健康福祉センター「サンテ」	
8月 9日(火)	辰口健康福祉センター	
8月25日(木)	根上健康福祉センター	

### ●行政書士無料法律相談（要予約） 午後1時30分～午後3時30分

相談日	相談開催場所	問い合わせ
6月16日(木)	根上健康福祉センター （根上支所 ☎55-0073）	
7月14日(木)	辰口健康福祉センター （本所 ☎51-6020）	
8月18日(木)	能美市健康福祉センター「サンテ」 （寺井支所 ☎58-6896）	

※弁護士・行政書士無料法律相談については、  
時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

### ●心配ごと相談（予約不要） 午後1時～午後4時

根上地区	毎月10日・25日	根上健康福祉センター
寺井地区	毎月 5日・20日	寺井地区公民館
辰口地区	毎月 1日・15日	辰口福祉会館

※8月15日(月)はお盆のため、お休みです。

### ●親子サロン（ママ友相談）（予約不要） 午前9時30分～午後1時30分

根上地区	毎月 月曜日	根上健康福祉センター
寺井地区	毎月 水曜日	寺井中央児童館
辰口地区	毎月 火曜日	辰口健康福祉センター

※ 根上地区7月18日、8月15日、29日  
寺井地区7月27日、8月17日、31日  
辰口地区7月26日、8月16日、30日  
はお休みです。

### ●介護者はればれテレフォン（予約不要） 午後1時～午後3時30分

相談日	相談開催場所	問い合わせ
6月13日(月) 8月 8日(月)	専用電話（☎55-8843）	

※介護者はればれテレフォンは、偶数月第2月曜日、  
能美市介護者の会会員が相談員となり心の悩みを  
電話でお聞きます。

## 編集後記

東日本大震災から2ヶ月以上経ちました。被災された皆さんをテレビで見て私のほうが勇気と元気をもらいました。余震が続きまだまだ不安な毎日ですが、今日よりは明日、明日よりはあさつと安心して過ごせる日が近くなりますよう祈っています。一緒がんばろう!! 日本!

（Y・M）

情報1

今年度のボランティア講座のご案内

(★印は新規)



ぜひご参加ください!

対象	講座・事業名	開催時期や内容
保育園	ちびっこふくしニコニコタイムや体験講座	通年、保育園へ出前します
小学生～	ジュニアボランティアクラブ (情報2)	5月募集 6～2月体験活動
中学生	中学生ボランティアチャレンジ体験	8月生徒会企画 3中学連携
高校生	高校生ボランティアチャレンジ体験	8月生徒会企画
一般	ボランティア入門講座	通年、どこでも出前します
	★音訳ボランティア養成講座	10月以降、どなたでも受講可
	★企業ボランティアセミナー	企業の研修に出前します
	団塊の世代仲間づくり講座(仮称)	10月以降、団塊世代の方向け



高校生のボランティアチャレンジ



団塊の世代講座(施設見学)

\* 詳細につきましては、随時お知らせしていきます。お問い合わせは下記へ

情報2

ジュニアボランティアクラブ～活動報告～

1月22日(土) 外国の方と交流してみよう～辰口ニューイヤーパーティに参加～

辰口国際交流協会のニューイヤーパーティに参加。節分を紹介し交流しました。

2月20日(日) ベルマーク整理の意味や流れを知ろう & 一年の活動の振り返り

ボランティア「山ぼうしの会」とベルマーク活動の仕組みを学び整理を体験。

3月27日(日) 東日本大震災における災害義援金街頭募金活動

3月11日の震災を受け、急遽、市赤十字奉仕団チーム20とアルピス辰口店で募金活動。



～能美市ジュニアボランティアクラブ会員募集～

体験活動を通して、福祉・ボランティアについて理解を深め、思いやりの心を育む活動です。今年度も会員を募集します。A会員小学生(学校を通じて募集します。申込は学校へ)、B会員は中・高・大学生、一般の方、保護者の方どなたでも。下記へ



募金額 177,291円

日本赤十字社  
能美市地区を通じて  
被災地へ!

情報3

今年もやります 第4回 能美市民ボランティアフェスティバル!!  
実行委員大募集! 一緒に手作りで楽しみましょう。

開催日時:平成23年9月19日(祝・月) 午前10時～午後3時30分 会場:根上総合文化会館

「元気で心豊かな住みよい地域づくり」につながる〈健康〉〈環境〉〈福祉〉等の多様な分野のボランティア活動や、市民の活動に、だれもが気軽に出会えるフェスティバルです。実行委員が企画運営をします。どなたでも参加できます。申込みは下記まで

みんな  
あつまれ!!

ボランティアQ&A

- ◎ 能美市ジュニアボランティアクラブは、だれでも入れるの?
- ▲ どなたでも会員になれます。活動は6月から2月まで、毎月1回(土または日)活動します!

根上ボランティア・コミュニティ活動支援センター(根上健康福祉センター内) TEL 55-0073 FAX 55-0360  
寺井ボランティア・コミュニティ活動支援センター(能美市ふれあいプラザ内) TEL 58-6896 FAX 58-6827  
辰口ボランティア・コミュニティ活動支援センター(辰口健康福祉センター内) TEL 51-6020、51-6600 FAX 51-6677



こちらからは さあ、あなたも自分にできることを！

# 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより 通称：「ボランティアセンター」だより

ボランティア登録数

(H23.4.1現在)

82グループ

2,398人  
(個人も含め)

こちら側からの2ページは、能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターからのいろいろなボランティアに関する募集や、“知って得する・役立つ”情報を、見やすくまとめて掲載していきます。皆様からのご意見、ご質問にもお答えしていきますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

## 「誰かの力になりたい」との思いがいっぱい!! いま、ボランティアの力がすごい!!

●助けあいの入り口 [3.11 救援支援サイト 助けあいジャパン内閣官房震災ボランティア連携室 連携プロジェクトより]  
本格的なものから今すぐできるボランティアまで、何かをしたいという人のための情報をまとめています。



**ボランティアしたい**



**お金を送りたい**



**物資を送りたい**



**地元産業を応援したい**

災害ボランティア活動の心得です!!  
詳しくはHPをご覧ください。  
[全国社会福祉協議会資料]



**受け入れたい**



**チャリティに参加したい**



**はげましたい**

東日本大震災の復興を支援する為に、全国各地や市内で、様々なボランティア活動が盛んに行われています。  
**自分自身にできることを!!**



**1 情報収集から**

- 自分自身で被災地の情報を収集し、現地に行くかどうかを判断します。家族の理解も大切です。
- 必ず現地の災害救援ボランティアセンターに事前に連絡し、注意事項等を確認します。

**2 自己責任で**

- 基本的な注意事項をふまえて参加し、被災地にとって迷惑にならないように、一人ひとりが自分自身の行動と安全に責任を持ちます。
- 宿所は事前手配し、水、食料、身の回りの物も自身が事前に用意し、携行のうえ活動を開始します。

**3 マナーを守る**

- 被災した方々の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーある行動と言葉づかいでボランティア活動に参加します。
- 必ず現地受け入れ機関の指示に従い、単独行動は避けず。

### ボランティアしたい方は…



被災地からの要請に対し、ボランティアの派遣をするため、(財)石川県県民ボランティアセンター(事務局：県民交流課)で、ボランティア参加を希望する方の事前登録を行っています。ボランティア活動支援のバス運行を行い、団体として活動します。  
お問い合わせ先 (財)石川県県民ボランティアセンター(事務局：県民交流課)  
電話 076-225-1365 (平日 午前9時～午後5時)  
FAX 076-225-1363 メール npo@pref.ishikawa.lg.jp

### ボランティア活動保険に…

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターで手続きをして現地へ出かけましょう。

往復途上の事故を補償するとともに、被災地の事務負担を軽減することになります。下記で受付をしています。

**本辰口支所** 〒923-1226  
能美市緑が丘11丁目50番地1  
(辰口健康福祉センター内)  
電話 51-6020 FAX 51-6677

**根上支所** 〒929-0101  
能美市大浜町才77番地2  
(根上健康福祉センター内)  
電話 55-0073 FAX 55-0360

**寺井支所** 〒923-1121  
能美市寺井町ク9番地6  
(能美市ふれあいプラザ内)  
電話 58-6896 FAX 58-6827

**能美市センター** 〒929-0101  
能美市大浜町才77番地2  
(根上健康福祉センター内)  
電話 55-0433 FAX 55-0360

メールアドレス e-mail: nomi@nomi-shakyo.jp ホームページアドレス http://www.nomi-shakyo.jp/